

シラバス

教 科	科 目	単 位 数	学 年	コ ー ス	組
地歴公民	地 理 探 究	2	2	文系NP	9組

教科書	帝国書院 新詳 地理探究	副教材	帝国書院 世界の諸地域NOW2025
	二宮書店 基本地図帳		

科目の目標	<p>第3次産業，世界を結ぶ交通・通信，現代世界の貿易と経済圏，世界の人口，人口問題，村落と都市，</p> <p>都市・居住問題，世界の衣食住，民族と宗教，現代世界の国家，民族・領土問題について学ぶ。</p> <p>SDG s に関連した,世界の自然災害や気候変動について地理的視点から学んでいく。</p>
-------	---

科目の概要	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第3次産業について，その特徴や発展の背景，地域差などをとらえるとともに，世界の観光業の特徴を考察する。 2. 世界の交通・通信の種類や特徴に対する関心を高め、人口問題についてその要因や対策や取り組みを考察する。 3. 世界の衣食住について，地域的差異があることに気づき，日本の衣食住の特徴やその変化を考察する。
-------	--

観点別評価			
3 観 点	○「知識・技能」	○「思考力・判断力・表現力」	○「主体的に学びに向かう態度」
10 の 力	①「知識・技能」	②「課題対応力」,③「論理的思考力」, ④「原因分析力」,⑤「傾聴力」,⑥「受信・発信力」,⑦「協働力」	⑧「行動力」,⑨「自己管理能力」,⑩「自己実現力」
観 点 の 評 価	現代世界の地理的事象についての基本的な事柄や追究の方法を理解し，その知識を身に付けている。地図や地理情報システムなどの読み取りを通して，地球的な視野から地理的事象の性，傾向性や関連する課題の発生要因について理解することで，現代世界の諸事象の地理的認識を深めている。	現代世界の地理的事象から課題を見いだし，それを系統地理的に考察したり，歴史的背景を踏まえて地誌的に考察したりし，国際社会の変化を踏まえて公正に判断して，結果を適切に表現しその過程や結果を適切に表現している。また,地理的な課題や解決方法について他者と議論して,より妥当な知恵を見出し,それらを適切に言語化する力を身につける。	よりよい社会の実現を視野に，世界諸地域や日本において見られる課題を主体的に追究，解決しようとしている。また，現代世界の地理的事象に対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，国際社会に主体的に生きる日本国民としての責任を果たそうとする。
評 価 の 方 法	・定期試験	・レポート課題など文章化した成果物や発表 ・課題を見つけ,解決する過程での議論の様子	・授業中の活動 ・課題への取り組み方 ・自主的な学習や活動の様子

学 習 計 画		
学期	学 習 内 容 (単 元)	単 元 別 学 習 目 標
1 学 期	第Ⅱ部 現代世界の系統地理的考察 2章 資源と産業 6節 第3次産業 1 第3次産業の発展 2 多様化する観光産業 3 日本の観光産業差 【1学期 中間試験】 5月18日～21日	第3次産業について、その特徴や発展の背景、地域差などをとらえるとともに、世界と日本の観光業の特徴を考察する。経済が発展し、物やサービスへの需要が高まったため、主力の産業となった第3次産業の現状がどのようになっているかについて理解する。 第3次産業について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に考察する。
	2章 資源と産業 7節 世界を結ぶ交通・通信 1 世界の交通網 2 情報と通信の発達 8節 現代世界の貿易と経済圏 1 私たちの生活を支える貿易 2 国際分業の発達と貿易の地域間格差 3 貿易の自由化と経済連携 4 日本の貿易の現状と課題 【1学期 期末試験】 7月1日～7日	世界を結ぶ交通・通信について、交通機関の種類や特徴をとらえるとともに、通信の発達による世界の一体化と地域差を考察する。 現代世界の貿易と経済圏について、進展する国際分業の現状と課題、貿易の自由化と経済連携の動向を考察する。また、現代世界における日本の貿易の現状と課題を考察する。
2 学 期	3章 人口、村落・都市 1節 世界の人口 2節 人口問題 1 世界の人口問題 2 発展途上国の人口問題 3 先進国の人口問題 4 日本の人口問題 【2学期 中間試験】 10月13日～16日	世界の人口について、その分布の特徴や動態、人口構成や人口転換を考察する。 人口問題について、世界の人口問題を大観し、発展途上国と先進国のそれぞれについて、その要因や対策をとらえる。また、日本の人口問題の課題と解決への取り組みを考察する。
	3節 村落と都市 1 集落の成り立ち 2 村落の形態と機能 3 都市の機能と生活 4節 都市・居住問題 1 世界の都市・居住問題 2 発展途上国の都市・居住問題 3 先進国の都市・居住問題 4 日本の都市・居住問題 【2学期 期末試験】 12月1日～7日	村落と都市について、その立地条件や発達の背景、村落や都市がもつ機能と人間生活のかかわりを考察する。 都市・居住問題について、世界の都市・居住問題を大観し、発展途上国と先進国のそれぞれについて、その要因や対策をとらえる。また、日本の都市・居住問題の課題と解決への取り組みを考察する。
3 学 期	4章 生活文化、民族・宗教 1節 世界の衣食住 1 世界の衣食住の地域的差異 2 衣食住の世界的な画一化 3 日本の衣食住 2節 民族と宗教 1 世界の民族・言語 2 世界の宗教 3節 現代世界の国家 4節 民族・領土問題 【3学期 学年末試験】 3月4日～9日	世界の衣食住について、地域的差異があることに気づくとともに、世界的に画一化が進む現状を考察する。また、日本の衣食住の特徴やその変化を考察する。民族と宗教について、民族と言語、世界の宗教の分布や特徴、生活とのかかわりについて考察する。現代世界の国家について、国家と領域・国境のあり方、国家と主権の考え方、さまざまな国家と国家間の関係の課題を考察する。